

ごみの減量を目標とする計画を策定しました

「市一般廃棄物処理基本計画」を策定

目標は「ごみの減量化」

市では、ごみの減量を推進するため「市一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。平成26～32年度に取り組む基本方針やごみ排出量の目標値を定めた計画です。

この計画を基に市全体でごみの減量化を進め、「環境最先端都市福島」を目指します。

基本方針は3つ

ごみ処理の課題を踏まえ、次の3つを基本方針として取り組みます。

- ① 廃棄物の発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)を基本とした3R運動の推進による**循環型社会の構築**
- ② 廃棄物の適正処理の推進による**安全で快適な生活環境の確保**
- ③ 市民、事業者、行政の**協働による環境保全**

計画の閲覧は清掃管理課、市民情報室、各支所・出張所、各学習センター(平成27年3月まで)、市ホームページでできます。

問／清掃管理課 ☎5255-3744

目標値

ごみ排出量などの平成32年度の目標値は次のとおりです。

	目標値	(平成22年度実績)
①一人一日当たりごみ排出量	890グラム	1,109グラム
②ごみ総排出量	91,600トン	117,971トン
③リサイクル率	26パーセント以上	16.1パーセント
④最終処分量	9,000トン	12,983トン

今後の取り組み

計画を基にごみの減量化を進めます。また、健全な財政運営を推進する立場から、排出量に応じた負担の公平性を図るための経済的手法の導入を検討していきます。

どのくらいのごみが排出されて、処理にはいくらお金がかかっているの？

ごみの総排出量 (単位：トン)

年度(平成)	ごみ総排出量	1日当たり排出量
21年度	120,308	330
22年度	117,971	323
23年度	140,903	386
24年度	178,528	489
25年度	159,824	438

ごみの焼却量・埋立量 (単位：トン)

年度(平成)	ごみ焼却量	ごみ埋立量
21年度	93,028	13,053
22年度	92,254	12,983
23年度	104,050	17,661
24年度	105,443	22,116
25年度	111,787	21,774

平成21年度からのごみの総排出量と焼却量、埋立量は左表のとおりだよ。

ごみの総排出量は東日本大震災以降増えていて、平成25年度の実績では、市のごみ処理に約37億円もかかっているんだ。



おしえて! ももりん

第1回

みんなの住むまち
福島市のすがた
ごみの減量化に向けて

このコーナーでは、ももりんが福島市のごみ処理の現状をシリーズでお知らせします。

問／清掃管理課 ☎5255-3744



不法投棄は犯罪です。 見つけたらすぐに通報してください!

不法投棄は法律で禁止されています。不法投棄を見つけたら、清掃管理課まで通報してください。

ももりんから
お知らせ